白新線工事進む
開通は十二月十五日

九月に着工した白新線は、さすが国費工事だけに予算は大きく、工事請負者も大会社であるだけにその工事は急速に進み、新発田から開始したレールの敷設は十月十五日葛塚駅に到着しました。鉄筋コンクリート造りの葛塚駅舎も建ちました。工事は十一月末までに一切を終り、十二月十八日に営業を開始する予定とのことです。今度は冬は雪が降つても高校生は新発田市に下宿する必要がありません。各工事の請負者は左の通りです。

路面工事　新発田葛塚間　加賀田組
　　　　　葛塚新崎間　清水建設株式会社（施工皆川組）

路線工事（葛塚まで）　新鉄工事株式会社
葛塚駅舎、駅員公舎建築　新鉄工事株式会社
佐々木駅建築　同じ
新崎駅建築　鉄道建設興業株式会社
電信、信号　国鉄直営

白新線の汽車賃

新潟へ　三〇円
パス月五六〇円

白新線ができたら汽車賃はどれくらいになるかをたずねてみましたら、まだ正確なことはわからないが、葛塚から新潟まで一四キロ六、新発田まで一二キロ三だから、概ね左のようになるだろうとのことです。

普通運賃
新潟まで　三〇円
新発田まで　二〇円

定期運賃

		一般	学生
新潟まで	一月	五六〇	三一〇
	二月	一、五〇〇	八三〇
	三月	二、八四〇	一、五六〇
新発田まで	一月	五二〇	二八〇
	二月	一、三九〇	七七〇
	三月	二、六三〇	一、四五〇

駅名はくずつか

くづつか、くずづか、くづつかくずつか、いろいろにいわれ、書かれている町の名は、くずつかと書くのが正しいのです。これは明治三十四年十一月一日町制施行のときの新潟県告示に基くものであり、又葛塚という文字のかながきとしてもこれが正しいと思いますので、駅名の書き方につき国鉄からの照会に対し、役場ではこのように答えておきました。

感謝状と記念品
優良納税者と納税組合に

町では、昭和二十六年度会計閉鎖日において昭和二十六年度までの普通税、国民健康保険税保険料の一切を滞納していない個人二二三人と昭和二十六年度末までに町税を完納した納税組合一〇に対し感謝状と記念品を贈りました。

優良納税組合
下他門第四、上大口第二、下大口第四、下大口第五、梅之町、新鼻第三、第四銀行、役場、葛塚小学校、太田小学校

優良納税者
（樋之内）笹川才吉、長岡重吉、加藤由太郎
（上他門）中村ツヨ、石原政司、五十嵐昭治、内山辰美、金子徳太郎、五十嵐与太郎、新保二三男
（下他門）松本吉三郎、山川政司、宗村甚七、横山重三郎、渡辺三男太、山田政蔵、森岡国二、渡辺亮、平松要七、常木常松、斉藤武、石附徳衛
（上町）田村常治郎、小柳勉
（中町）田辺邦男、三村豊、鶴巻定、山尾才四郎、猪木武志
（下町）弦巻キイ、田中栄、丸山仁一郎、八田健吉、田沼ミツ、吉田光一、北村幸吉、弦巻孝哉、阿部仲之助、武藤松二、川口武夫、長尾安一郎、吉川末止、小林啓太郎、佐々木了龍、北村勧十郎、渡辺武、井越ヤエ、渡辺利蔵、中村重三郎、吉田方人、弦巻三郎、山田綾、中川敬蔵、上田孝平、伊藤イト
（相生町）鈴木クニ、水戸清作、橋本武夫、吉田国士、五十嵐英次、曽我ヒロ、斉藤平二、高橋久、石井一雄、長谷川春見
（上大口）坂田喜八郎、小林信雄、中川精治、本田八十二、渡辺健二、青木勝四郎、内山松蔵、横山郡次、渡辺臣松、粟林正元、島倉和三郎
（中大口）大野憲一、斉藤義雄、田沢七三郎、鶴巻キヨ、青木威正、大関寅吉、山田春江
（下大口）広川広造、阿部太三郎、長谷川喜一、遠藤時夫、長谷川哲治、丸山己作、長谷川重蔵
（正尺）小柳重太郎、相良茂太郎、近藤平太郎、大泉豊太郎、山口喜平
（梅之町）佐藤長四郎、高橋久太郎、内山保
（松之町）丸山松四郎、吉川広治、石井十一
（常盤町）吉田正十四、徳江浩碓永要太郎
（上黒山一）川崎吉三、三浦元三郎、相沢助三郎、笹川浩作、佐藤林二
（上黒山二）原道次郎、横山啓次
（上黒山三）渡辺信康、斉藤齊相沢貞治
（中黒山）折笠学治、町谷伊二林敬吉、藤田栄太郎
（下黒山）五十嵐政二、笹川京金子豊治、山田茂、小林一郎、小柳民治、柄沢正吾、真島佐平太、五十嵐酉吉
（榎）伊藤々一、伊藤与策、箱岩関三郎、箱岩敬吉、渡辺正雪
（名山）伊藤長門、古山進、島山誠惟治
（法花鳥屋）藤岡伍平、小林正二郎、金子春枝、遠藤弘、町谷秀一、古田島古太郎、小林条吉、飛鳥井兵吉
（城山）村山長司、斉藤作夫、渡辺与市、山田幸止、山田喜一郎
（松影）大江道隆、五十嵐永治、三間重松、大根沢弥三吉、安沢亀造
（則清村新田）笹川浩吉、渡辺又治、音田鐵次、猪熊勉、佐藤末太郎、川崎政衛
（上嘉山）横山春松、長谷川四郎、大川春次、佐藤信二、横山勇太、渡辺四夫、長谷川民三郎、長谷川猛二
（中嘉山）石井八十太、上田松四郎、風間栄助、大倉孝太
（下嘉山）田村千代太、古田鎮造、島才一郎、島米吉
（町浦）小山政治、小林武、小林藤七、坂井万造、徳永関治、太田武、小林三郎、木村斉太郎、吉田松鷹、小黒岩人、樋渡作太郎、唐橋全
（稲荷浦）外山篠、吉田三和吉、松原貞太郎、佐藤三吉、鈴木豊太郎、鈴木静太郎、佐藤己八郎
（前新田）八木伝作、佐藤勝次、若林民治、菅原精悦、古山七郎、佐藤己一、水沢源次、水沢次七、菅原西次、小林庄作
（新鼻）長谷川敬作、佐藤吉蔵、丸山ヨツ、小林藤養、若月誠太郎、若月梅吉、佐藤和三郎、坂田忠太郎
（新鼻甲）佐藤弥助

文化の日の行事

二日　午後六時公民館で新発田検察審査会主催葛塚町後援の浪曲大会―松平国十郎外四名―入場料百円
三日　町民運動会
八日　闘市神社例祭
五日―十日全町連合大売出
八日―十日文化祭、産業祭
中旬　町民かくし芸大会
中旬―下旬体育祭新たに柔道大会、剣道大会も開催

おなかの虫がこんなに
太田校の虫卵検査

太田小学校では十月七日先生たち全員で児童の虫卵検査をしましたところ、総数の三割八分の児童に虫がいました。学校ではもう七年前から引続き検査を行い、保卵者に薬をのませて駆虫につとめていますので、前よりは減つていますが、なかなかこれ以下にはなりません。学校の児童だけでなく、家の人もみんなで一しよに駆虫につとめて下さい。

学年別の保卵者の割合は左の通りです。

	男	女	計
一学年	一四%	三〇%	二四%
二学年	五四	二六	四三
三学年	五〇	四〇	四四
四学年	三〇	三五	三三
五学年	五九	三九	四九
六学年	三五	三三	三四
平均	四二	三五	三八

町の日誌

9・6　急施町議会、両村囲の水害による欠壊堤防復旧工事は町営とし、国庫補助と旧水利組合員に対する水利地域税を合せ四十七万円で施工議決
9・15　敬老会
9・22　第一回新潟県市町村広報紙コンクールに葛塚町報が入賞し岡田知事から表彰
9・25　北蒲原土地改良区総代選挙―当選者斉藤徳次郎、高橋兵次、水戸平作、木龍孝松、若月誠太郎、島山誠惟治
9・26　臨時町議会、去る四日辞職した収入役川崎吉三再選、固定資産評価審査委員会の委員に長谷川政太再選に同意。国民健康保険税五〇万円追加、葛塚停車場線附近の土地一帯に区画整理を実施。「都市計画及び区画整理区域内における建築物等の地区の指定に関する条例」の制定により建築等には町長の認可が必要。
10・1　警部補石附徳衛六日町署へ転勤。